

日本学術会議

若手アカデミー運営分科会(第24期・第3回)

議事要旨

日 時 平成30年12月1日(土) 11:00~12:00
会 場 弘前大学本町キャンパス健康未来イノベーションセンター
(〒036-8562 青森県弘前市在府町5)

出席者：岸村、新福、岩崎、川口、高瀬

議事及び次第

(1) 福岡の地方活性化公開ワークショップ(1月、3月)について
・公開ワークショップ「地方における若手科学者を中心とした学術活動の活性化ー地域を豊かにする学術：新国富を中心に学術の街づくりへの貢献を考える」及び公開ワークショップ「地方における若手科学者を中心とした学術活動の活性化ーシチズンサイエンスを通じた地方課題解決：市民と科学者が“つながる場”について考える」について開催趣旨を確認した。また、その実施について今年度予算を踏まえて議論した。

(2) 次年度の地方活性化企画について
・近畿地方または北陸地方の若手研究者を対象とした全分野結集型シンポジウムの開催について議論した。宮野公樹氏(京都大学)にファシリテーターを依頼し、開催時期を宮野氏に相談することとした。開催場所は、神戸の場合は若手アカデミーメンバーの上田泰己氏か高槻泰郎氏に、大阪の場合は中村征樹氏に、金沢の場合は谷口洋幸氏に相談することとした。

(3) 次年度の若手アカデミーの運営について、全体会議、分科会の開催について
・全体会議、分科会は、今年度予算を鑑みて3月4日(月)に開催することを決定した。また、次年度の全体会議は、地方活性化企画の際に合わせて開催することを確認した。

(4) 各分科会について情報共有(活動報告、提言など意見発出の方向性)
・若手科学者ネットワーク分科会幹事団で、若手科学者サミットの開催について検討することを確認した。

(5) その他
1. 平田佐智子氏の後任について
・平田氏が委員を務める科学者委員会学術体制分科会の後任を岩崎とし、12/10(月)に平田氏から業務を引き継ぐことを決定した。
2. 日本学術会議 in 京都について
・12/22(土)に開催される日本学術会議 in 京都について、開催趣旨を確認し、当日の進行について議論した。

3. 来年卒業メンバーについて

- ・今期で若手アカデミーを卒業するメンバーが5名いることを確認した。

4. 公募について

- ・新規メンバーの公募について議論し、新規メンバーは推薦で募ることを決定した。

5. 新規メンバーについて

- ・小野悠氏（豊橋技術科学大学）が新規メンバーに加わり、同氏が所属する分科会について確認した。

6. World Wide Meeting of Young Academy (WWMYA) について

- ・WWMYA への参加依頼があり、原山優子先生に参加者の推薦を依頼することを決定した。

以上